

1.新型コロナウイルス感染拡大予防対策： 正しい知識で熱中症も新型コロナウイルスも乗り越える

新型コロナウイルスのみならず急激な気温や湿度の上昇についても報道され、熱中症で搬送される方も日に日に増加しております。ご高齢の方は、暑さへの適応能力が一般成人と比較して低下していることから、屋内でも熱中症になりやすいとされています。新型コロナウイルス対策も必要とされる中、これからさらに気候も厳しくなります。油断することなく熱中症予防対策も併せて、始めております。

当社では、オリジナルポスターや社内通知と合わせて、当社の指定医であるたかせクリニック高瀬理事長も委員として活動されている『教えて!「かくれ脱水」委員会』も活用し注意喚起しています。

熱中症は、暑さに正しく対応すれば必ず防げるものです。是非、ご活用ください。

『教えて!「かくれ脱水」委員会』発行 熱中症対策ポスター



高齢者は特にご用心!

- 汗をかきにくくなっています
- 暑さを感じにくくなっています
- 体温を下げるための体の反応が弱くなっています
- 普段から、バランスのいい食事をしっかりとる

高齢者の体は、夏の暑さへ適応しにくくなっています。細心の注意を!

当社の職員の指導・教育と対策徹底のため、社内報も発行しています!

熱中症予防のポイント

- 室温は28度以下に保ち、エアコンや扇風機を使用する
- 外出時は体温調整がしやすい服装を心掛ける
- 帽子や日傘で、日よけ対策をする
- 適度に休憩をする
- のどが渇く前に水分と塩分を補給する
- 普段から、バランスのいい食事をしっかりとる

注意

第1465号 株式会社らいつ

本社機能強化PT News

発行日：2020年8月13日 発行部数：内部配布専用

コロナ禍で夏を迎える (熱中症、新型コロナを乗り越える)

熱中症とは?
高温多湿な環境下において、体内の水分と塩分(ナトリウムなど)のバランスが崩れたり、体内の調整機能が破綻するなどして、発症する障害の総称。めまい・失神・筋肉痛・筋肉の硬直、大量の発汗、頭痛・気分の不快・吐き気・嘔吐・倦怠感・虚脱感、意識障害・痙攣・手足の運動障害、高体温などの症状が現れる。通常、体から熱を逃がすには汗をかき必要ですが、上手に汗をかかずに、暑さに徐々に慣れていく必要があるということです。普段はこの時期から、外出などで少しづつ暑さに慣れて、汗をかきやすいいわば「夏の体」に変わるはずですが、今年は外出の機会が減っているため、熱中症になるリスクが高まる懸念があるとされています。

適切な運動と入浴
適度に運動をしたり、時々お風呂につかったりして汗をかくことで、暑さに慣れることも有効です。ただ、その際は水分補給を忘れないようにして、体調管理を実施しながら、無理のない範囲で行ってください。

居室対応での注意
居室は意外と室温が上がりやすく、入居者個人でエアコンを動かしてしまったりする事もあり、居室に配慮をしたりする事で職員はいっぱいになり、十分な水分と配布し忘れたり、水分摂取量の把握が難しく、普段より摂取量が落ちる事があります。また、職員も居室に入居者がいる事で、充分観察ができない場合も多くあります。水分摂取量と室温には充分注意させ、職員はまめに状態の観察をしましょう。

経験のない夏 いつも以上に注意を
新型コロナと熱中症という両方の対策せざるを得ない、誰も経験したことのない夏になります。一人一人が熱中症に対していつも以上に注意をして、慎重になって対応する事がとても大切です。

熱中症と新型コロナ
熱中症でも発熱があります。倦怠感や、筋肉痛などの症状も軽度から重なる事もあり、非常に新型コロナの症状と見分けがつかないのです。この場合、もちろん新型コロナを疑って行動しますが、熱中症かもしれないと言った事踏まえ入居者の状態を管理していきます。(水分、食事、着ているもの、室温等)

第1466号 株式会社らいつ

本社機能強化PT News

徹底!!

熱中症対策 徹底しましょう

屋内で...

年を重ねると、室温の高さを感じにくくなります。「暑くないわ」「クーラーは結構です」とおっしゃられても、必ず室温を確認するようにして下さい。

その方が今日一日、どれくらいの水分を摂取しているか。
水分チェック表は、脱水症防止の大切な指標です。改めて、不足しがちな方がいらっしゃらないか確認しましょう。

帽子やタオル等の直射日光の対策は、外出前に必ず行って下さい。

こまめな水分補給を!!

外を長時間散歩するような、無理のあるスケジュールになっていませんか? 出発前に、十分な水分チェックを行いましょう。

屋外で...

2.新型コロナウイルス感染拡大予防対策： 訪問介護ヘルパー感染症対策をご紹介します

在宅ケア業務については、有料老人ホーム同様にご利用者様の生活を止めることはできません。支援サービスを止めないために、感染症対策を徹底して参ります。下記にて、当社が取り組んでいる感染症予防についてご紹介致します。

①サービス提供に当たって以下の点を徹底しています

出勤前	①出勤前に必ず体温測定を行う (37.5℃以上の発熱がある場合には出勤を行わない) ②当日の体温を所属の事業所へ報告する ③マスク、消毒液(消毒用ウエットティッシュ)、清潔なタオル等持ち物チェックを出勤前に行う
出勤時	①外出する際は必ずマスクを着用する ②公共交通機関ではなるべく手すりなどは触らない
利用者宅訪問時	①ご利用者宅へ訪問する前にアルコールで手指の消毒を行う ②マスクを必ず着用する ③ご利用者宅へ訪問した際は必ず洗面台をお借りし手洗いうがいをを行う
サービス提供時	①利用者の体温を確認する ②必要な場合は手袋を着用する ③1ケア1手洗いを実施する ④手すりやドアノブの消毒を実施する ⑤可能な限り自宅内の喚起を行う
サービス終了後	①洗面所にて手洗い、うがいを必ず行い自宅をでる

②「感染症対策マニュアル」に基づき 対応をしています。

- ☑ 手洗い・アルコール殺菌・マスク着用を再度徹底し、励行すること。
- ☑ 出勤前に自宅で検温を実施。発熱時(37.5℃以上)の場合は上長へ報告、出勤しないこと。
- ☑ 出勤時、電子体温計を用い検温を実施、所定の「個人体調管理表」へ検温結果を記入。
- ☑ 検温結果以外のチェック項目へも記入を行い、自覚症状の有無について管理表に残すこと。
- ☑ 出勤時の体調チェック時にインフルエンザ等の症状または下痢・嘔吐の症状があった職員は、症状が治まるまで出勤しないこと。

③正しい手洗いをしています

- ① 液体石けんを泡立て、手のひらをよくこすります。
- ② 手の甲を伸ばすようにこすります。
- ③ 指先とつめの間を念入りにこすります。
- ④ 両指を組み、指の間を洗います。
- ⑤ 親指を反対の手でにぎり、ねじり洗いをします。
- ⑥ 手首を洗い、よくすすぎ、その後よく乾燥させます。



新型コロナウイルスに関する取り組みは当社のホームページに掲載しております。下記URLまたは、右記QRコードよりご頂戴頂きます。是非、ご覧ください。
https://www.life-silver.com/life_news/news/20200221_5.html



3. 「ITヘルスケア学会 緊急特別シンポジウム」にて 当社取締役 小林が登壇しました

2020年7月26日(日)に行われた「一般社団法人ITヘルスケア学会」主催「緊急特別シンポジウム「COVID-19とICT、知る・考える・付き合う」」にて、当社 取締役 小林が講演いたしました。
 新型コロナウイルス感染症が医療や介護の現場にどのような状況を引き起こしているのか、介護事業会社を代表して当社の取り組みについて発表いたしました。当社の会議室にてWeb開催を行い、約300名の方にご覧頂きました。

取締役 小林の発表テーマ COVID-19と向き合う介護現場 ～感染予防と事業継続のあり方～

【当日使用スライド(抜粋)】

1 介護事業の今 ～事業継続～
 「Withコロナ」と事業の安定運営・継続のミスマッチ
 一度、犠牲者が出るとクラスターは必要。介護現場では、Withコロナはあり得ない。

事業継続のための取り組み
 売上
 ・人雇率(稼働率)アップ
 ・事業所の面談とM&A
 ・自費サービス進化
 ・労務費-採用コスト抑制
 原価
 ・派遣ゼロ
 ・地域の元気な高齢者採用
 ・外国人技能実習生
 クオリティ
 ・介護サービスの向上

新たな業務「コロナ感染予防」の現状
 ●感染予防(消毒など)徹底
 ●追加コスト発生
 (大量のマスク・グローブ・消毒液など一掃発注)
 ●特別手当(社員処遇)
 ●社内学習(社員処遇)
 ●入館チェック徹底
 ●入居・入社時の管理徹底
 ●密着コンタクト
 ●BCP(有事対応)
 ●情報・データの抑制(社内教育(情報教育)の徹底)
 ●優先サービスの提供
 ●感染予防の徹底
 ●入居者の身体機能維持と心理的負担軽減

【プログラム】

13:00-13:05
 オープニングリマークス：磯部 陽 (一般社団法人ITヘルスケア学会 代表理事)

13:05-
 緊急特別シンポジウム「COVID-19 とICT、知る・考える・付き合う」
 座 長：黒木 春郎 (医療法人社団嗣業の会 理事長/外房こどもクリニック 院長)

13:10-13:25
 話題提供 1：COVID-19診療の現場から
 三村 一行 (埼玉医科大学医学部総合医療センター総合診療内科 助教)

13:25-13:40
 話題提供 2：在宅医療の現場から
 佐々木 淳 (医療法人社団悠翔会 理事長)

13:40-13:55
話題提供 3：COVID-19と向き合う介護現場 ～感染予防と事業継続のあり方～
小林 司 (株式会社らいふホールディングス 取締役/株式会社らいふ 取締役)

13:55-14:10
 話題提供 4：疫学統計の立場から
 五十嵐 中 (横浜市立大学医学群健康社会医学ユニット 准教授/東京大学大学院薬学系研究科 医薬政策学 客員准教授)

14:10-14:25
 話題提供 5：COVID-19に伴うクリニックでのオンライン診療の実際
 宮田 俊男 (医療法人DEN 理事長/みいクリニック代々木院長/大阪大学医学系研究科 招聘教授/国立がん研究センター 企画戦略アドバイザー/厚生労働省 参与)

14:25-14:40
 話題提供 6：テラーメイドでバイタル異常値を検知する「安診ネット」のCOVID-19への応用
 前田 俊輔 (医療法人芙蓉会 代表・理事)

【当日の様子】



開催要項
 日 時：2020年7月26日(日) 13:00-16:30 会 場：(株)らいふ 本社会議室にてオンライン開催

4.(株)らいふ 在宅介護部門ブログ掲載中!

(株)らいふHPにてケアサービスのお知らせや職員紹介等を発信していくためにブログを行っています!
 下記にて、閲覧方法をお知らせ致します。是非ご覧ください!

Always Security OK
ALSOK 介護実績26年 株式会社らいふ
 03-5769-7268

企業情報 らいふの取り組み 施設を探す **在宅サービスを探す** らいふ通信 採用情報

らいふTOP・在宅サービスを探す・在宅介護支援(ケアプラン作成)

らいふの居宅介護支援(ケアプラン作成)

らいふの居宅介護支援は、ご自宅で生活を送る上で、介護が必要になった場合、介護保険サービスを受けられるようにケアプラン(サービス計画書)の作成やサービス事業所との調整を行います。介護保険サービスに関するスペシャリスト「主任ケアマネジャー」が3名在籍している他、経験豊富なケアマネジャーが介護に関する不安を解消いたします。

居宅介護支援(ケアプラン作成)、
 訪問介護(ホームヘルプ)どちらを選択しても
 ご覧になれます。随時更新しておりますので
 お楽しみに!!

blog最新情報
 ・2020/07/29 顔の様子
 ・2020/07/27 8月 夏バテを防止、元気に暑さを乗り切る!
 ・2020/07/24 土用の丑の日
 ・2020/07/22 AEDの設置及び講習会について
 ・2020/07/22 距離を保ってヘルパー研修会

▼こちらのページからも
 ブログをご覧いただけます。
http://blog.livedoor.jp/life_careservice/archives/18382153.html

5.訪問介護サービス取り組みご紹介

らいふの訪問介護事業は、介護、介助が必要になっても住み慣れた地域で安心して生活が継続できるように、チーム全体でお客を支えてまいります。24時間泊りでの支援から重度訪問介護サービス、介護保険サービスなど様々なサービスを提供するために、幅広い年齢層のヘルパー110名(内、胃ろう・たん吸引等医療行為可能な資格保持者65名)が在籍しております。サービス提供エリアは東京23区全域での支援を可能にしています。

自費サービス料金ご案内

下記の金額は、付き添いサービス、お泊り付き添い、ホームクリーニング等の料金のご案内です。こんなサービスでも受けれるのかな?と思った方は是非、一度ご相談のお電話をお待ちしております。熱心にご対応させていただきます。

	身体介護	生活援助
24時間パック	35,000円～	
夜間10時間パック	27,600円～	
日中5時間以上 パック使用時の延長	2,300円/時間	2,300円/時間
1時間～5時間未満	3,800円/時間	2,800円/時間



提供しているサービス一覧

介護保険

たんの吸引、経管栄養、ALS等もご対応します

障がい者自立支援

身体障害者、知的障害者、障害児、難病等

自費サービス

24時間パック、付き添い。お泊り、ホームクリーニング等

登録ヘルパー大募集!!

時給

介護保険サービス
 身体介護 2,250円～
 生活援助 1,750円～

※社保加入者の場合

未経験者大歓迎! 年齢・性別不問
 勤務地: ①本社 ②代々木事業所

問い合わせ先: (株)らいふ ケアサービス統括チーム

(担当: 山田・太田)



03-5769-7266

弊社サービスに関するご意見・ご相談・お問い合わせは 株式会社らいふ
 本紙に関するご意見・お問い合わせは(株)らいふ本社までご連絡ください。



社員紹介



◆名前:遠嶋 昭彦
 ◆職種:サービス提供責任者
 ◆趣味:ジョギング、野球

フリーダイヤル: 03-5769-7266